


**海外感染症情報**

情報源：  
厚生労働省検疫所ホームページ  
(<http://www.forth.go.jp>) 新着情報

発生地域	更新年月日	情報内容
—	2014年04月17日	中東呼吸器症候群 (MERS) の発生状況について (更新17) ★
アフリカ	2014年04月16日	西アフリカでエボラ出血熱が発生しています (更新5)
中南米	2014年04月15日	カリブ海諸国におけるチクングニア熱の患者の発生状況について (更新7)
アフリカ	2014年04月14日	西アフリカでエボラ出血熱が発生しています (更新4)
東アジア	2014年04月11日	鳥インフルエンザ A(H7N9) の発生状況について (更新37)

### ★【2014年04月12日更新 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について (更新17)】

4月16日付けで公表された世界保健機関 (WHO) の情報によりますと、4月13日と14日にアラブ首長国連邦 (UAE) は、MERS (マーズ) コロナウイルスに感染した確定患者が新たに10人発生したと公表しました。

全体として、2012年9月からこれまでに、WHOに報告されたMERSコロナウイルスに感染したと確定された患者は238人で、このうち92人が死亡しました。

MERSコロナウイルスに感染した患者の中には、軽症の患者や、所見が非典型的である患者がおり、患者を常に早期に発見できるわけではありません。そのため、MERSコロナウイルスや他の病原体に感染した疑いがある患者や確定患者の有無にかかわらず、常に、どの場所でも、すべての患者に対して標準予防策を実施することが重要です。

医療従事者は、引き続き、警戒するよう勧められます。最近、中東から帰国し、SARI(重症急性呼吸器感染症)を発症した患者には、現在のサーベイランスに関する推奨に示されている通り、MERSコロナウイルスの検査をすべきです。WHOは、すべての加盟国に対し、MERSコロナウイルスの新たな感染者が発生した際には、考えられる感染源と臨床経過の情報を合わせて、速やかに評価して報告するよう呼びかけています。感染様式を確認するための感染源調査は速やかに実施されるべきで、それにより、ウイルスの更なる伝播を防ぐことができます。

MERSコロナウイルスに感染して重症となるリスクが高い人は、ウイルスが存在する可能性があると思われる農場や飼育小屋を訪れる際に、動物との接触を避けるべきです。一般市民は、農場を訪れる際に、動物を触る前と触った後の定期的な手洗いを行う、病気の動物との接触を避ける、食品衛生対策を実施する等の一般的な衛生対策をしっかりと実施すべきです。

～抜粋～